識ハ日本ノ労働者ニ對シテハ生活ヲ壓迫セシムルノミナラズ、
獨立ナクシテ労働者ニ宜キ生活ハ望ミ得ナイ、ロンドン會議
ニハ資本主義ノ打倒ナクシテ労働者ノ解放ハ無ク、軍國主義ノ
本家デアツテ決シテ労働者デナイ、如何ナル場合ニ於テモ吾々
労働者ノ生活苦ハ加重シタ、インフレ景氣ニ浮カルモノハ資
ト戰ツテ來タ、齋藤内閣ノインフレ政策ノ爲メ、物價ハ騰貴シ
「之ヨリ第二回大會ヲ開催スル、吾々ハ今日ヲ常ニ非常ナ準備
シ」[illegible]全氏ノ開會ノ辭アリ

○午後八時開催　司會者　神田喜太郎ノ音頭ニテ全労組合歌ヲ合唱

大廳ニ細小ニ大會ヲ守レ「一ノ三スローガンヲ懸垂セル

會場中央ニ「反動ファッショ粉砕」「賃銀値下反對首切絶對反對」

一、場所　神戸市下山手通六丁目青年會館

一、日時　昭和八年六月十七日午後八時

全國労働神戸聯合會大會之件

政府ノ失業救濟ハ社會政策ト名ケ立派デアルガ何等ノ實效モ無イ、言論集會ニ對スル當局ノ壓迫ハ京大瀧川教授ニ對スル文部省ノ暴擧ノ如キハアル米ヨリ政府ノ實体デアル、世界經濟會議ハ獨占資本主義ノ最後ノ悪アガキデアツテ既ニ第三期ノ崩壞ノ過程ヲ辿リツヽアルトイツテヨイ、吾々ハ此ノ現實ノ狀勢ヲ推察シ一個ノ陣營ヲ打破シテ、資本主義打倒ノ爲ニ猛進セネバナラヌ」

○議長選擧　司會者指名ニヨリ　神田喜太郎

○書記以下各種議長ニテ任命ス　江　一夫

○議長挨拶ノ既定趣旨説明演説アリ

「本大會ヲ開催スルニ當リ再度議長ノ席ヲ汚スコトヲ光榮トスル、吾々無産大衆ノ社會狀勢ハ反動ノ嵐ノ中ニアツテ全ク愛難續キトイツテヨク労働者ノ組織運動ハ非常ナ困難ヲ來タシテ居ル然シ一切ノ反動資本主義勢力ヲ打倒スベキ唯一ノ力ハ労働者農民ノ強力ナル組織以外ニハ何物モ無イ如何ナル暴壓ノ中ニアツテ

財團法人協調會大阪支所